

会 議 録		令和 7 年 3 月 10 日 作成	令和 10 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府東山警察署協議会（令和 6 年度第 4 回）		
開催日	令和 7 年 2 月 26 日（水曜日）		
時 間	午後 2 時 33 分から午後 4 時 17 分までの間（ 104 分）		
場 所	京都府東山警察署 講堂		
出席者	平井会長、細野副会長、竹内委員、上田委員、齋藤委員、村上委員、川端委員、 田畑委員 （欠席 吉田委員） 計 8 人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、 警備課長、警務課長代理、地域課長代理、広聴係長 計 11 人		
諮 問 事 項	令和 6 年の東山警察署の概況について		
会 議 内 容	1 会長挨拶司会 副署長 2 署長挨拶 3 協議 (1) 諮問事項説明司会 副会長 令和 6 年の東山警察署の概況について～警務課長 【委員】平成 27 年のピークから刑法犯認知件が減少した背景はなにか。 【警察】実際のピークは平成 14 年から 16 年で、そこから減少しており、犯罪を起こさせないようにするための抑止活動に警察が大きく舵を切ったこと、また多くの防犯ボランティア団体をはじめとした府民や関係機関の協力があつたことが、刑法犯認知件数がここまで減少した要因と考えられる。 (2) その他（東山警察署の今後に望むこと） 【委員】これまで警察との距離は遠かったが、協議会委員になってから警察が近くに感じられるようになり、警察官の活動に感謝の気持ちが芽生えてきているので、警察官の不祥事を起こさせないようにしてほしい。 【警察】不祥事を少しでも減らしていけるよう、日々、不祥事案防止教養を実施しており、若い職員の価値感にも合った指導をしていく。 【委員】東大路通安井交差点を北に進んだ付近の道路に駐車車両が多く止まっているが、少し左にカーブしていることから、駐車車両に気付きにくい。 【警察】そのような声はいただいております、運転手に声を掛けて移動させるよう指導		

会 議
内 容

している。

【委員】警察、区役所、消防のどれか一つの機関だけでは、区民の安全・安心を守ることができない。また、情報を密にしていないと効果的な施策を行うことができない。

常日頃からお互いを知ることが重要だと思っており、今後も行政機関同士がよい関係を築いていただきたい。

【警察】防火でも防犯でも「東山区」として各行政機関で連携していくことが重要であり、現在も連携を密にして良好な関係を築いているが、この連携を次の体制にも引き継いでいきたい。

【委員】東山警察署協議会のことを友達や知人に話す機会があるが、「警察署協議会ってなに。」と聞かれるので、警察署協議会をもっと周知してほしい。

【警察】警察署協議会の周知について意見があったことは、京都府警察本部にも情報共有する。

【委員】防犯カメラの設置については、何かあったときに確認ができれば、その後の処理が大きく変わってくる。キャンパスや大学等の学内に設置しようという意見もある。警察からも働き掛けて、学内だけでなく周辺への設置も進めてほしい。

【警察】防犯カメラについては、現状ルールにのっとって運用されている。また、委員が言うように何かあったとき録画映像を見れば、それが証拠となるので有用であり、今後も設置促進への働き掛けに努力したい。

【委員】協議会委員となり、警察が犯罪の発生を未然に防ぐために、どれだけ活動しているかということがよく分かったが、多くの方は警察の活動を十分に知らないと思うので、警察の活動を知ってもらう機会も必要と考える。

【委員】協議会はクローズド形式で実施しているが、議題によってはオープン形式で実施すればいいと思う。

昨年、東大路松原交差点の渋滞に関する意見が出たが、青信号の秒数変更により、これまでよりも渋滞が改善された。これは、協議会での議論があった結果であり、良い事例だと思うが、もっと区民に知ってもらえるようにすべきだと思う。

私は、平安騎馬隊に興味があるので、来年の協議会で平安騎馬隊を議題にしてほしい。

【警察】協議会のオープン形式と協議会での議論によって改善された事例の周知については検討していく。

平安騎馬隊は、学校の見守りや交通安全教室などを行っており、府民との架け橋となっている。同様の部署は平安騎馬隊のほかに音楽隊がある。来年度の協議会で平安騎馬隊や音楽隊を諮問事項にすることも検討していきたい。

4 感謝状贈呈式

平井会長、細野副会長、竹内委員に贈呈

5 事務連絡

会 議 内 容	令和7年度第1回警察署協議会は新体制となり、5月中旬頃に事務局から日程調整の連絡を行う。 以上
------------	---

第4回京都府東山警察署協議会の開催状況

